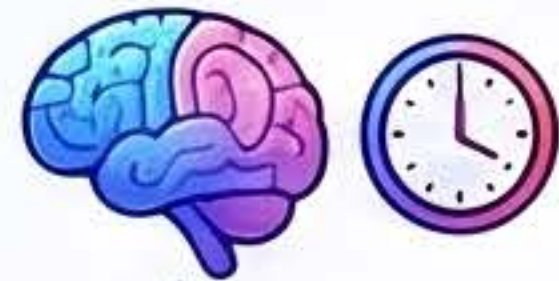


2026年 米中フロンティアLLM比較：崩れた「半年遅れ」の通説

米中AIの性能差が数週間レベルまで縮まり、領域ごとに優位性が分かれている現状を可視化する。

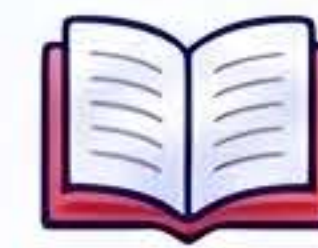
性能とリリースの同時並行性

米国



リリース時差は「半年」から「数日」へ

GPT-5.6発表からKimi K3の発表までわずか5日、
Opus 5からQwen3.8までは9日と、
ほぼ同時期にリリースされている。



中国



総合指数（AA Index）の
差はわずか3ポイント

世代を分かつほどの隔捨は存在しない。



特定領域では順位が逆転
長時間コーディングや脆弱性発見
（CyberGym）等のタスクでは、
中国勢が米国トップモデルを上回る
事例も報告されている。

戦略的な強みの違い



米国：安全性・制御・成熟したエコシステム
AnthropicやOpenAIは、危険能力の制御や段階的防
護、企業導入の実績で依然として高い信頼性を維持
している。

Claude Opus 5 (US)
AA index: 63
API価格: \$5 / \$25
(Input/Output per MTok)
提供形態: クローズド

GPT-5.6 Sol (US)
AA Index: 61
API価格: \$5 / \$30
(Input/Output per MTok)
提供形態: クローズド



中国：オープンウェイトと圧倒的な低価格
2.8兆パラメータ級の巨大モデルを公開し、
DeepSeekのように米国の1/10以下の価格でAPI
を提供するモデルが台頭。

Kimi K3 (CN)
AA index: 60
API価格: \$3 / \$15
(Input/Output per MTok)
提供形態: オープンウェイト

DeepSeek V4 Pro (CN)
AA Index: 53
API価格: 50.43 / 50.07
(Input/Output per MTok)
提供形態: オープンウェイト



VS



「透明性」における非対称性
米国勢がモデル構造を秘匿する一方、中
国勢（Kimi, Qwen等）はアーキテクチャ
を詳細に開示する傾向がある。